



Miyagi Prefecture

第22回宮城県青年・女性漁業者交流大会の開催について

「宮城県青年・女性漁業者交流大会」は、県下の漁村青壮年・女性グループ等が、日頃の実践活動についての発表及び討議を通じて、漁業・漁村の活性化に関する技術・知識の研さんを図り、もって沿岸漁業の振興に資することを目的として開催しています。

本大会は、昭和28年に始まった伝統ある大会であり、今回で通算68回目の開催となります。
是非取材していただくようよろしくお願いします。

- 1 開催日程 令和8年9月9日（水）13時30分から15時15分まで
- 2 開催場所 河北総合センター ビッグバン（〒986-0102 石巻市成田字小塚裏畑54番）
- 3 主 催 宮城県、宮城県漁業協同組合青年部、宮城県漁業協同組合女性部連絡協議会
後 援 宮城県漁業協同組合、宮城県漁業共済組合、日本漁船保険組合宮城県支所、宮城県漁業信用基金協会、東日本信用漁業協同組合連合会宮城支店、全国共済水産業協同組合連合会東北事業本部宮城支店、公益財団法人宮城県水産振興協会、宮城県漁業士会
- 4 内 容 開会 13時30分
活動実績発表 2題 13時40分から14時20分まで
審査会 14時20分から14時50分まで
大会講評・表彰式 14時50分から15時05分まで
閉会 15時10分

5 宮城県青年・女性漁業者交流大会について

例年、県内各地区から選ばれた取組が数題ずつ発表され、厳正な審査を経て、最優秀団体を選考し（青年1団体、女性1団体）、最優秀団体は年度末に東京で開催される全国青年・女性漁業者交流大会に宮城県代表として出場します（令和8年度の発表課題は別紙1参照）。

過去に本県から出場した団体の発表内容は全国大会でも高い評価を受け、最高賞である農林水産大臣賞をはじめ各賞を受賞した実績があります（別紙2参照）。



前回開催の様子

(別紙 1)

令和 8 年度宮城県青年・女性漁業者交流大会

発表団体・発表者一覧

番 号	発表演題	発表団体・発表者氏名
1	宮城県から全国へ ～志津川湾から幻の貝を～	宮城県漁業協同組合 志津川支所 お の ともひろ 小野 具大
2	植食性魚類の有効利用に向けた挑戦 ～未知との遭遇！アイゴってどんな魚？～	宮城県漁業協同組合 歌津支所女性部 みうら ひろこ 三浦 弘子

(発表順)

過去の全国大会における受賞団体一覧表

(1) 全国漁村青壮年婦人活動実績発表大会 (1955 年～1994 年)

回数	年度	発表課題	発表グループ名	分科会名	備考
第 36 回	1989	カキ沖合養殖施設の開発 (ブランコ方式) について	石巻市東部漁協研究会	漁業	農林水産大臣賞

(2) 全国青年・女性漁業者交流大会 (1995 年～2017 年)

回数	年度	発表課題	発表グループ名	分科会名	備考
第 1 回	1995	アラメ群落の造成試験について	歌津全町漁協青年部	増・養殖部門	農林中金理事長賞
第 2 回	1996	種ガキの地場採苗に取り組んで ―マガキ採苗最北端への挑戦―	階上漁協青年部千尋会	増・養殖部門	農林水産大臣賞
第 3 回	1997	骨粗鬆症予防に取り組んで	桃浦地区漁協婦人部	地域活動部門	農林中金理事長賞
第 4 回	1998	拡がれ水産サポーター ―かき養殖体験学習を通じて―	松島町漁業青年研究会	地域活動部門	農林水産大臣賞
		ここが好きだからいい形で残したい ―河北町のミニドイツをめざして―	河北町漁協はまなす会	環境保全部門	全漁婦・漁青連賞
第 5 回	1999	ホタテガイ養殖の安定を目指して ―地種確保の取り組み―	北上町十三浜漁協青年研究会	増・養殖部門	農林水産大臣賞
第 6 回	2000	ノリの陸上採苗の導入による種網安定確保について ―より安定、確実に―	石巻湾漁協研究会	増・養殖部門	水産庁長官賞
第 7 回	2001	婦人部の手で ～環境・結いの伝統・食文化等を次の世代へ～	志津川町漁協戸倉婦人部	環境保全部門	全漁婦・漁青連賞
第 8 回	2002	アカガイ養殖への取り組み ～完全養殖に向けて歩む第一歩～	松岩浅海漁業研究会	増・養殖部門	水産庁長官賞
第 9 回	2003	表浜漁協女性部の「再出発」	表浜漁協女性部	地域活動部門	農林中金理事長賞
第 10 回	2004	中核的漁業者協業体への取組 ～ノリ養殖協業体への取組を目指して～	月浜のり組合	資源管理・資源増殖部門	水産庁長官賞
		鮮度が一番、笑顔が一番、手作りの味「浜っこかあちゃん市」	亘理町漁協水産加工研究会	地域活性化部門	水産庁長官賞
第 13 回	2007	かきの日における松島大漁かきまつり in 磯島の成功に向けて ―松島産かきの魅力を伝え消費者との交流を目指して―	松島支所青年研究会	地域活性化部門	農林中金理事長賞
		私たちが守る！大切な命 ―「着よう！着せよう！」ライフジャケット着用率 100%を目指して―	雄勝町東部支所女性部	多面的機能・環境保全	水産庁長官賞
第 14 回	2008	ノリ三期作の経済的な評価と今後の課題 ～ノリの品質と単価の更なる向上を目指して～	矢本浅海漁業研究会	漁業経営改善部門	農林水産大臣賞
		おいでよ、網地島へ！ ―活気ある島の再生を目指して―	網地島支所女性部	多面的機能・環境保全	水産庁長官賞
第 15 回	2009	カキ生産の省力化 ～「ゆとり」ある生産活動を目指して～	石巻地区支所青年部	漁業経営改善部門	全国漁業協同組合連合会会長賞
		「みんなの笑顔が元気の源」～味、技をつないで 13 年～	大谷本吉支所女性部 おばちゃん倶楽部	流通・消費拡大部門	JF 全国女性連・JF 全国漁青連会長賞
第 16 回	2010	安価な「鉄パイプ枠」で海中造林！！～磯焼けの克服、そしてウニ身入り向上への挑戦！～	寄磯支所青年部	多面的機能・環境保全	農林水産大臣賞
		声を出し、知恵を出し、行動する食育活動	石巻地区支所女性部	地域活性化部門	水産庁長官賞

回数	年度	発表課題	発表グループ名	分科会名	備考
第 21 回	2015	カキ養殖業を未来につなげるために ～小学校の学習支援事業を通じて～	唐桑町浅海漁業協議会青年部	多面的機能・環境保全部門	農林水産大臣賞 ※天皇賞
		自分たちで島の生活を守る ～「青空復興市」の開催～	網地島支所女性部	地域活性化部門	全国共水連会長賞
第 22 回	2016	磯焼け対策事業の取り組み ～ウニノミクスと3本の矢～	宮城県漁業協同組合歌津支所青年部	資源管理・資源増殖部門	水産庁長官賞
		唐桑の「海」と生きる ～浜のかあちゃん のバ！バ！バ！な活動～	宮城県漁業協同組合唐桑支所女性部	地域活性化部門	JF 全国女性連・JF 全国漁青連会長賞
第 23 回	2017	鮫浦湾で生きる。俺達本気。 ～震災を超え、次世代のために～	宮城県漁業協同組合谷川支所青年部	地域活性化部門	水産庁長官賞
		浜に笑顔を取り戻せ！ ～震災を乗り越えて、 浜っこかあちゃん市6年の軌跡～	宮城県漁業協同組合仙南支所（亘理）水産加工研究会	流通・消費拡大部門	農林水産大臣賞
第 24 回	2018	持続可能で高品質なマガキの養殖生産 マガキの適正養殖を目指して！！ ～過密漁場からの脱却～	宮城県漁業協同組合志津川支所戸倉出張所カキ部会	資源管理・資源増殖部門	農林水産大臣賞 ※天皇杯
第 25 回	2019	次世代に繋げるワカメの「わ」 ～小学校の養殖体験学習で伝える気仙沼 の自然と伝統～	宮城県漁業協同組合気仙沼地区支所青年部千尋会	多面的機能・環境保全部門	水産庁長官賞
第 26 回	2020	Stop！「魚離れ」 ～こども食堂で美味 しく・楽しく魚食普及～	宮城県漁業士会南部支部	流通・消費拡大部門	農林水産大臣賞
		女性の力で浜を元気に ～魚食普及活動 を通して、地元水産物のおいしさを伝え たい～	宮城県漁業協同組合七ヶ浜支所女性部	流通・消費拡大部門	JF 全国女性連・JF 全国漁青連会長賞
第 28 回	2022	食を通じて幸せを届ける～浜のお母さん の力で元気なまちづくり～	南三陸おふくろの味研究会	地域活性化部門	水産庁長官賞
		ブルーーツーリズムを核とした町おこしー 海しょくにんの“推し”が人を呼び込む！ ー	南三陸海しょくにん	多面的機能・環境保全部門	水産庁長官賞
第 30 回	2024	鮫浦湾で生きる。 ～浜で取り組むホヤ・ナマコ種苗生産～	宮城県漁業協同組合谷川支所青年部	資源管理・資源増殖部門	水産庁長官賞
		たみこの海パックが『伝える』想い ～地域の未来はきっと女性が握っている～	たみこの海パック	地域活性化部門	水産庁長官賞